



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月3日

上場取引所 東 大 名

上場会社名 トピー工業株式会社

コード番号 7231 URL <http://www.topy.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 藤井 康雄

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長

(氏名) 熊澤 智

TEL 03-3493-0777

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	54,690	4.9	1,453	66.9	1,318	52.4	918	698.6
23年3月期第1四半期	52,152	17.7	871	—	865	—	114	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 871百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △1,332百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	3.87	—
23年3月期第1四半期	0.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	201,373	80,087	39.5
23年3月期	203,956	80,165	39.0

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 79,466百万円 23年3月期 79,500百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	2.00	—	3.00	5.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	114,000	6.8	3,300	22.2	2,700	33.0	1,300	151.9	5.48
通期	244,000	10.2	9,800	39.9	8,600	64.1	4,400	112.3	18.55

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	240,775,103 株	23年3月期	240,775,103 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	3,577,456 株	23年3月期	3,576,679 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	237,198,055 株	23年3月期1Q	240,232,401 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の予想は本資料の発行日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間は、東日本大震災による生産設備の損壊やサプライチェーンの寸断、原発事故の余波を受けた電力供給の制約等により、鉱工業生産が低下いたしました。景気は、消費マインドの冷え込みによる個人消費の鈍下が相俟って、低調に推移いたしました。

このような状況下、当社グループは、生産性の向上及び固定費の適正水準管理等、あらゆるコスト改善諸施策により、強靱な収益構造の確立に邁進してまいりました。また、拡大する海外市場への対応にも取り組み、企業価値の一層の向上に努めてまいりました。販売につきましては、顧客の生産調整の影響等を受けたものの、建設機械用足回り部品が海外需要を中心として堅調に推移いたしました。その結果、売上高546億9千万円（前年同期比4.9%増）、営業利益14億5千3百万円（前年同期比66.9%増）、経常利益13億1千8百万円（前年同期比52.4%増）、四半期純利益9億1千8百万円（前年同期比698.6%増）を計上することができました。

【セグメントの業績】

(鉄鋼事業)

土木・建築向け鋼材需要は一時的に底入れの兆しが見られたものの、引き続き低迷いたしました。一方、自動車・産業機械部品事業に供給する建設機械用足回り部品・ホイール向け鋼材需要は堅調に推移いたしました。また、適正な販売価格の形成に努めてまいりました。その結果、売上高は168億1千3百万円（前年同期比0.2%減）、営業利益は9億2千5百万円（前年同期比113.1%増）を計上することができました。

(自動車・産業機械部品事業)

建設機械業界につきましては、東日本大震災の影響を受けたものの、新興国でのインフラ整備や資源開発等の海外需要が引き続き好調に推移いたしました。一方、自動車業界は、サプライチェーンの寸断により国内生産台数は大幅な減少となりました。このような状況下、当社グループにおきましては、鉱山向け超大型ホイール及び建設機械用足回り部品の海外需要が増加するとともに、徹底的なコスト管理に継続して取り組んでまいりました。その結果、売上高は345億2千4百万円（前年同期比7.7%増）、営業利益は12億2千6百万円（前年同期比0.9%増）となりました。

(その他)

電力卸供給事業、屋内外サインシステム事業、化粧品等に使われる合成マイカの製造販売、LEDディスプレイ及びクローラーロボットの製作販売、土木・建築事業、「トビレックプラザ」（東京都江東区南砂）等の不動産賃貸、スポーツクラブ「OSSO」の運営等を行っており、売上高は33億5千2百万円、営業利益は2億7千万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、2,013億7千3百万円となり、前連結会計年度末比25億8千2百万円の減少となりました。おもに、受取手形及び売掛金の減少26億3千2百万円等によるものです。

負債につきましては、1,212億8千6百万円となり、前連結会計年度末比25億4百万円の減少となりました。おもに、支払手形及び買掛金の減少17億7千3百万円、未払法人税等の減少5億2千5百万円等によるものです。

純資産につきましては、800億8千7百万円となり、前連結会計年度末比7千7百万円の減少となりました。おもに、利益剰余金の減少3千万円及び少数株主持分の減少4千4百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後のわが国経済の見通しにつきましては、電力供給の制約や円高等の下振れ懸念があるものの、サプライチェーンの復旧に伴う生産活動の回復により景気を持ち直しが期待されます。

このような経営環境下、当社グループは、海外市場への積極的な事業展開と国内事業基盤の再構築を図り、企業価値の一層の向上に努めてまいります。今後も、コーポレートメッセージ「One-piece Cycle」が表す「素材から製品までの一貫生産」の優位性を発揮し、トピー工業グループの一貫利益の追求とさらなる躍進を図ってまいります。

通期の連結業績見通しにつきましては、平成23年7月20日発表の内容から変更しておりません。なお、この判断は、本資料の発行日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しています。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,853	19,263
受取手形及び売掛金	47,490	44,857
商品及び製品	14,386	16,646
仕掛品	4,316	4,295
原材料及び貯蔵品	8,932	8,063
繰延税金資産	2,383	2,762
その他	4,789	4,681
貸倒引当金	△45	△37
流動資産合計	101,106	100,532
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	70,406	70,567
減価償却累計額	△46,009	△46,491
建物及び構築物（純額）	24,396	24,075
機械装置及び運搬具	151,658	152,144
減価償却累計額	△123,193	△124,391
機械装置及び運搬具（純額）	28,465	27,752
土地	18,261	18,270
リース資産	1,005	1,014
減価償却累計額	△95	△113
リース資産（純額）	909	900
建設仮勘定	766	507
その他	30,433	30,647
減価償却累計額	△28,593	△28,976
その他（純額）	1,840	1,671
有形固定資産合計	74,640	73,178
無形固定資産		
その他	555	624
無形固定資産合計	555	624
投資その他の資産		
投資有価証券	23,132	22,586
繰延税金資産	1,798	1,759
その他	2,803	2,770
貸倒引当金	△80	△77
投資その他の資産合計	27,653	27,038
固定資産合計	102,849	100,841
資産合計	203,956	201,373

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	38,549	36,776
短期借入金	25,666	26,728
1年内償還予定の社債	3,300	3,000
リース債務	71	72
未払法人税等	1,169	644
資産除去債務	18	—
その他	8,805	10,074
流動負債合計	77,580	77,295
固定負債		
社債	13,900	13,900
長期借入金	18,829	17,607
リース債務	834	824
繰延税金負債	308	188
退職給付引当金	5,650	6,048
役員退職慰労引当金	876	773
定期修繕引当金	731	354
資産除去債務	260	260
負ののれん	114	57
その他	4,703	3,976
固定負債合計	46,210	43,991
負債合計	123,790	121,286
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,983	20,983
資本剰余金	18,824	18,824
利益剰余金	45,299	45,269
自己株式	△859	△859
株主資本合計	84,247	84,217
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	937	728
繰延ヘッジ損益	1	△7
為替換算調整勘定	△5,686	△5,471
その他の包括利益累計額合計	△4,747	△4,750
少数株主持分	665	620
純資産合計	80,165	80,087
負債純資産合計	203,956	201,373

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	52,152	54,690
売上原価	45,134	46,812
売上総利益	7,017	7,877
販売費及び一般管理費	6,146	6,423
営業利益	871	1,453
営業外収益		
受取利息	9	10
受取配当金	203	227
負ののれん償却額	57	57
その他	246	105
営業外収益合計	516	401
営業外費用		
支払利息	260	245
持分法による投資損失	209	198
その他	52	91
営業外費用合計	522	535
経常利益	865	1,318
特別利益		
固定資産売却益	1	22
適格退職年金終了益	86	—
その他	0	1
特別利益合計	87	24
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	0	16
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	175	—
その他	6	6
特別損失合計	183	22
税金等調整前四半期純利益	769	1,320
法人税等	595	453
少数株主損益調整前四半期純利益	173	866
少数株主利益又は少数株主損失(△)	58	△51
四半期純利益	114	918

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	173	866
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,631	△192
繰延ヘッジ損益	△11	△9
為替換算調整勘定	130	223
持分法適用会社に対する持分相当額	5	△16
その他の包括利益合計	△1,506	5
四半期包括利益	△1,332	871
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,411	915
少数株主に係る四半期包括利益	78	△44

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

(重要な子会社の設立)

当社は、平成23年7月28日開催の取締役会において、以下のとおり子会社を設立することを決議しました。

(1) 設立の目的

当社は、中国における現地調達率の向上と履帯需要の拡大に対応するために、新たに青島ハイテク産業開発区に子会社（トピー履帯（中国）有限公司）を設立し、新工場を建設することとしました。

(2) 子会社の概要

①名称：東碧履帯（中国）有限公司

（日本語名称） トピー履帯（中国）有限公司

（英語名称） TOPY UNDERCARRIAGE (CHINA) CO., LTD.

②所在地：中華人民共和国青島ハイテク産業開発区

③代表者の役職・氏名：董事長 望月 淳夫

（当社取締役造機事業部長、青島トピー機械有限公司董事長）（予定）

④事業内容：建設機械足回り部品の製造販売

⑤資本金：60億円

⑥出資比率：当社 100%

⑦設立時期：2011年8月（予定）